

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	乗合タクシー導入モデル事業												
事業担当	所属	建設交通部 都市・交通課					所属長	清水 俊行					
会計情報	事業コード	120107	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 交通対策費	会計	01 一般会計	決算付属資料	82	頁
施策体系	施策コード	030203		施策名	公共交通のネットワークを充実させる								
計画期間	開始年度	令和元年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市地域公共交通網形成計画							
根拠法令等	道路運送法												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	交通不便地域において、乗合タクシーなどの新しい交通体系の実現のために、必要な運行体系の検討と関係者との調整を支援するとともに、持続可能な運行が確保できるよう財政的な支援策の検討を行う。								
対象者	デマンド型乗合タクシー利用者	対象者数	100	単位あたりコスト	29.4				
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	下豊富北部地域デマンドタクシー運営協議会								
事業概要 (箇条書き)	福知山市地域公共交通網形成計画の基本方針に基づき、路線バス再編による補完交通として、また、公共交通の利用が困難な交通不便地域における交通ネットワークとして、地域が主体となって取り組む乗合タクシー事業に対して、モデル事業として運行に係る経費を支援した。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	負担金補助及び交付金	304	下豊富北部地域デマンドタクシー運営協議会が行うデマンド型乗合タクシー事業に対する支援						

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	0	965	976	0	0	0	0	0
	② 補正予算	0	0	0	0	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	0	0	0	0	0
	次年度繰越	0	0	0	0	0	0	0	0
小計(①~③)	0	965	976	0	0	0	0	0	0
予算財源内訳	① 一般財源		483	488	0	0	0	0	0
	② 国支出金		0	0	0	0	0	0	0
	③ 府支出金		482	488	0	0	0	0	0
	④ 地方債		0	0	0	0	0	0	0
	⑤ その他特財		0	0	0	0	0	0	0
決算情報	① 流充用額	0	△ 520	0	0	0	0	0	0
	② 配当予算	0	445	0	0	0	0	0	0
	③ 執行額	0	304	0	0	0	0	0	0
	④ 執行率		68.2%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/兼任職員)		0.33 / 0.00	0.33 / 0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	② 概算人件費		2,640	2,640	0	0	0	0	0
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	0	2,944	2,640	0	0	0	0	0	0
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	地域でつくり支える公共交通システム支援費補助金	種類	総務費府補助金	実績金額	148	決算付属資料	24	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	新たな移動手段の導入・試行件数	件			2 / 2	/ 2	6		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	1便当たり乗車人数	人			1.6 / 1.5	/ 1.5	1.5		
	単位あたりコスト				189.92	/			
	単位あたりコスト				/	/			

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	交通不便地域の移動手段の確保は今後ますます需要が高まり、公共交通の再編を進める上で必要不可欠であるため、その導入に向けてのモデルとなる本事業の必要性は極めて高い。本事業の導入については、自治会要望だけでなく、地域の住民アンケートにより事前にニーズを把握して実施している。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	現在の事業内容が適当かどうかを検証することによって、事業内容の適正性を判断するものであり、効率的な事業である。運行内容等については、地域の代表者で組織する下豊富北部地域デマンドタクシー運営協議会と随時協議を行いながら、効率的かつ一定の利便性確保も図りながら決定している。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	事業実施にあたり、他地域の先進事例等も参考にした上で、実施団体、対象地域、その他関係者と十分調整を行っており、その有効性は高い。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	平均で見ると便当り乗車人数は1.5人を超えており、一定の乗合需要があるように見えるが、偏りが大きく令和元年10月と令和2年1月以外は全く乗合が発生していない。今後、更なる事業PRを行い、地域と連携した利用促進を図っていく必要がある。		
これまでの課題及び今後の方向性	本事業は乗合タクシー導入のモデル事業であり、事業内容の検証を行い、本格運行或いは他地域での運行につなげていかなければならない。		

VI 他部署評価

事後事業評価	<ul style="list-style-type: none"> ・事業化に導くためのモデル実施であり、条件見直し等を検討しながら効果を探っていただきたい。 ・事業目的に記載のある「持続可能な運行が確保できる」とは、どういう状態なのか今一度、整理が必要ではないか。 ・当該事業が、「乗合」と「持続可能」を前提にしているのであれば、活動実績の目標設定は低いのではないか。 ・「乗り合い」の有効性を前提とした実証実験であるが、実績値からは有益性を見出すことは難しい。モデル地域の物理的な位置環境等にも影響されるが、今後の交通不便地域での有償運送事業を展開する際の事例として、地域ニーズ(事前・事後)を含めた検討をお願いしたい。 ・利用料金等は利用者人数の実績を検証し、適切な設定が必要ではないか。「乗り合い」に焦点を当てて課題を整理いただきたい。 ・通常のサービスとの関係で実施方法をより良い方向でモデル事業から一般事業へ変換していく必要があると考える。 ・交通不便地域への対応は必要と考えられ、乗合タクシーの手法にとらわれず、地域の実情にあった手法を考えていく必要がある。
事中事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し	実証実験で得た運行実績のデータを基に、運行を維持するための収支バランスや適性な運賃設定、運行地域等について検証をし、デマンド型乗合タクシーの他地域における展開のための本市のガイドラインを作成する。
	<input type="checkbox"/> 統合/組換	
	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止	
	<input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減
	<input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	有償運送運営協議会開催事業												
事業担当	所属	建設交通部 都市・交通課					所属長	清水 俊行					
会計情報	事業コード	120145	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 交通対策費	会計	01 一般会計	決算付属資料	84	頁
施策体系	施策コード	030203		施策名	公共交通のネットワークを充実させる								
計画期間	開始年度	平成20年度		終了予定年度	令和元年度		関連計画名	—					
根拠法令等	道路運送法												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	路線バスなどの公共交通を利用することが困難な高齢者や障害のある人、また交通空白地域の移動手段を確保し、住民福祉の向上、交通不便地域の解消を図るために、道路運送法の規定に基づき、自家用有償旅客運送の適正な運営のあり方について審査を行うことを目的とする。								
対象者	有償運送運営協議会委員		対象者数	21		単位あたりコスト	39.7		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	福知山市有償運送運営協議会								
事業概要 (箇条書き)	運営協議会を開催し、福祉有償運送及び公共交通空白地有償運送の新規登録・更新登録案件について、その必要性の確認、運行体系や安全対策の確認を行うとともに、旅客の適格性を確認するなど、適正な運営について審議を行う。 登録審査以外にも、有償運送の運営に関連する事項について協議・報告を行い、情報の共有を図りながら、より良い有償運送のあり方を協議する。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)		主な業務内容					
	報酬	192		福知山市有償運送運営協議会開催に係る委員報酬					
	役員費	2		福知山市有償運送運営協議会に係る通知等の郵送料					

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)		R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	296	253	0	0	0	0	0	0
	② 補正予算	0	0	0	0	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	0	0	0	0	0
	次年度繰越	0	0	0	0	0	0	0	0
小計(①～③)	296	253	0	0	0	0	0	0	
予算財源内訳	① 一般財源	296	253	0	0	0	0	0	
	② 国支出金	0	0	0	0	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	0	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	0	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	0	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	△ 49	△ 11	0	0	0	0	0	
	② 配当予算	247	242	0	0	0	0	0	
	③ 執行額	111	194	0	0	0	0	0	
	④ 執行率	44.9%	80.2%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員・専任職員)	0.13/0	0.08 / 0.00	/	0.00	0.00	/	0.00	
	② 概算人件費	1,040	640					0	
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	1,151	834	0						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁			
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁			
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁			

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	福祉有償運送利用者数	人/年	18,350/30,000	18,520/30,000	20,862 / 30,000	/ 30,000	30,000	30,000	
	公共交通空白地有償運送利用者数	人/年	1,836/3,000	2,637/3,000	2,892 / 3,000	/ 3,000	3,000	3,000	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	会議開催回数	回/年	3/2	1/2	2 / 2	/ 2	2		
	単位あたりコスト		112.00	111.00	97.22				
	活動団体数	団体	13/13	13/13	12 / 12	/ 6	6		
	単位あたりコスト		25.85	8.54	16.20				

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	道路運送法の規定に基づき実施している事業であり、事業の適正性を確保するためにも必要性が高く、民間事業者等では実施できない事業である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	新規登録や更新登録等の案件によって実施する事業であり、登録時期が近い案件をまとめることで効率化を図っている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	有償運送運営団体の円滑かつ安定した運営に寄与しており、有効性は高い。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	協議会を確実に実施することによって、有償運送実施団体の更新手続等の事務処理を円滑に進めることができ、活動実績の目標は達成できた。		
これまでの課題及び今後の方向性	本市の公共交通再編の基本方針である「福知山市地域公共交通網形成計画」に基づいて、公共交通空白地有償運送事業の活用・展開を図っていくうえで、運行事業者の運営が厳しいことや運転手不足も考慮したうえで、必要となるガイドラインの策定・見直しや実施団体への運行支援のあり方について検討を行う必要がある。 また、「有償運送運行事業」として、「有償運送運営協議会開催事業」、「福祉有償運送実施団体活動補助事業」、「交通空白地域移送サービス支援事業」、「地域コミュニティ交通導入モデル事業」と事業統合を行う。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中山業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	令和2年度に有償運送運行事業に統合済み。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	福祉有償運送実施団体活動補助事業												
事業担当	所属	建設交通部 都市・交通課					所属長	清水 俊行					
会計情報	事業コード	120148	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 交通対策費	会計	01 一般会計	決算付属資料	84	頁
施策体系	施策コード	030203		施策名	公共交通のネットワークを充実させる								
計画期間	開始年度	平成21年度		終了予定年度	令和元年度		関連計画名	—					
根拠法令等	—												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	高齢化の進行、障害のある人の社会参加の拡大、介護保険制度等による自立支援が推進されるなか、身体的な理由から公共交通を利用することが困難な人の外出移動手段である福祉有償運送の運営を支援することで、利用者の利便性の向上、福祉の増進を図ることを目的とする。								
対象者	福祉有償運送利用者数	対象者数	20,862	単位あたりコスト	0.1				
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	福祉有償運送事業実施団体								
事業概要 (簡易書き)	道路運送法第79条に基づく福祉有償運送事業実施団体に対して、福祉有償運送に要する経費のうち、安全講習会受講費、車両整備費、運行管理のための事務経費に係る経費の2分の1を補助し、その活動を支援する。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	負担金補助及び交付金	653	福祉有償運送事業実施団体に対する支援						

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	948	850	0	0	0	0	0	0
	② 補正予算	0	0	0	0	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	0	0	0	0	0
	次年度繰越	0	0	0	0	0	0	0	0
小計(①~③)	948	850	0	0	0	0	0	0	
予算財源内訳	① 一般財源	948	850	0	0	0	0	0	0
	② 国支出金	0	0	0	0	0	0	0	0
	③ 府支出金	0	0	0	0	0	0	0	0
	④ 地方債	0	0	0	0	0	0	0	0
	⑤ その他特財	0	0	0	0	0	0	0	0
決算情報	① 流充用額	△ 7	0	0	0	0	0	0	0
	② 配当予算	941	850	0	0	0	0	0	0
	③ 執行額	818	653	0	0	0	0	0	0
	④ 執行率	86.9%	76.8%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員・専任職員)	0.12/0	0.07 / 0.00	/	/	0.00	/	0.00	0.00
	② 概算人件費	960	560						0
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	1,778	1,213			0				
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	福祉有償運送利用者数	人	18,350/30,000	18,520/30,000	20,862 / 30,000	/			
			/	/	/	/			
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	補助対象事業者数	団体	5/9	6/10	4 / 9	/			
	単位あたりコスト		140.80	136.33	163.25				
			/	/	/	/			
	単位あたりコスト								

V 事業担当部署評価			
項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	高齢化の進展、障害のある人の社会参加の拡大、介護保険制度等による自立支援が推進されるなか、福祉有償運送の需要は今後高くなると思われ、本事業の必要性も高い。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	福祉有償運送自体、ボランティアに近い形で事業を行っており、活動の十分な支援とは言えないが、他市に比べ事業実施団体も多く、補助対象事業者数も多いことから、限られた予算の中で効率的な支援ができています。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	△	他市では、補助対象経費を運行に係る全ての経費としている事例もあり、運行確保に向けた支援策の検討が必要である。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	現時点で、実施団体に本事業に対する理解を得た上で制度を活用してもらうことを活動実績としており、一定の成果があると考えている。		
これまでの課題及び今後の方向性	実施団体へのヒアリングによると、有償運送事業の運営状況は収益が見込めず、運転手もボランティアで行っているような状況である。福祉施策の今後の方針の中で、福祉有償運送をどのように位置づけていくかにより、必要な支援のあり方についても検討していく。令和2年度からは「有償運送運行事業」として、「有償運送運営協議会開催事業」、「福祉有償運送実施団体活動補助事業」、「交通空白地域移送サービス支援事業」、「地域コミュニティ交通導入モデル事業」と事業統合を行う。		

VI 他部署評価

事後事業評価			
事中山業評価			

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	令和2年度に有償運送運行事業に統合済み。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	交通空白地域移送サービス支援事業												
事業担当	所属	建設交通部 都市・交通課					所属長	清水 俊行					
会計情報	事業コード	120159	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 交通対策費	会計	01 一般会計	決算付属資料	84	頁
施策体系	施策コード	030203		施策名	公共交通のネットワークを充実させる								
計画期間	開始年度	平成23年度		終了予定年度	令和元年度		関連計画名	—					
根拠法令等	—												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業	—												

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	過疎地域等の鉄道やバス路線から離れた公共交通空白地域においては、高齢化の進行等から、自動車等の移動手段を持たない高齢者等の通院や買物等の移動手段の確保が大きな課題となっている。こうした地域で公共交通空白地有償運送事業を実施する団体の運営を支援し、交通空白地域に居住する高齢者等の地域住民の持続可能な移動手段の確保に努めることを目的とする。								
対象者	公共交通空白地有償運送利用者数	対象者数	2,892		単位あたりコスト	0.2			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	公共交通空白地有償運送実施団体								
事業概要 (箇条書き)	道路運送法第79条に基づく公共交通空白地有償運送を行う団体に対し収支欠損補助を行い、その活動を支援する。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	負担金補助及び交付金	329	公共交通空白地域移送サービス事業を実施する事業者に対する支援						

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	600	500	0	0	0	0		
	② 補正予算	0	0	0	0	0	0		
	③ 繰越予算	0	0	0	0	0	0		
	前年度繰越	0	0	0	0	0	0		
	次年度繰越	0	0	0	0	0	0		
小計(①~③)	600	500	0	0	0	0			
予算財源内訳	① 一般財源	600	500	0	0	0	0		
	② 国支出金	0	0	0	0	0	0		
	③ 府支出金	0	0	0	0	0	0		
	④ 地方債	0	0	0	0	0	0		
	⑤ その他特財	0	0	0	0	0	0		
決算情報	① 流充用額	0	0	0	0	0	0		
	② 配当予算	600	500	0	0	0	0		
	③ 執行額	320	329	0	0	0	0		
	④ 執行率	53.3%	65.8%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員・専任職員)	0.09/0	0.04 / 0.00	/	/	0.00 / 0.00			
	② 概算人件費	720	320			0			
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	1,040	649	0						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁			
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁			
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁			

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	公共交通空白地有償運送利用者数	人	1,836/3,000	2,637/3,000	2,892 / 3,000	/			
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	制度利用団体数	団体	3/3	2/2	2 / 2	/			
	単位あたりコスト		109.00	160.00	164.50	/			
	単位あたりコスト				/	/			

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	公共交通空白地の移動手段確保については今後ますます需要が高まり、公共交通の再編を進める上で自家用有償運送の役割は重要となっており、必要性は非常に高い。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	△	採算性のある事業ではなく、運行の実態を見ると、収支については非常に厳しいものがあり、現在の補助制度では事業者の負担が大きく、他地域での新たな事業展開が難しいため、支援のあり方について検討する必要がある。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	△	採算性のある事業ではなく、運行の実態を見ると、収支については非常に厳しいものがあり、現在の補助制度では事業者の負担が大きく、他地域での新たな事業展開が難しいため、支援のあり方について検討する必要がある。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	本事業については現行の公共交通でカバーしきれない公共交通空白地域での移動手段確保のための事業に対する支援であり、例えば、非効率なバス路線の見直しを行い、代替手段として本事業導入を促進する等、公共交通を補完する形で実施するケースも想定し、検討する必要がある。		
これまでの課題及び今後の方向性	補助内容については、公共交通が展開できない過疎地域を対象した事業でありながら、路線バスのなかでも利用度が比較的高い幹線系統路線の国庫補助基準を準用している。 今後、「福知山市地域公共交通網形成計画」に基づき路線バスの再編を行うなかで、公共交通を補完する地域コミュニティ交通としての必要度は高く、実態に応じた支援制度のあり方について検討する必要がある。 令和2年度からは「有償運送運行事業」として、「有償運送運営協議会開催事業」、「福祉有償運送実施団体活動補助事業」、「交通空白地域移送サービス支援事業」、「地域コミュニティ交通導入モデル事業」と事業統合を行う。		

VI 他部署評価

事後事業評価			
事中事業評価			

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	令和2年度に有償運送運行事業に統合済み。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	地域コミュニティ交通導入モデル事業												
事業担当	所属	建設交通部 都市・交通課					所属長	清水 俊行					
会計情報	事業コード	120160	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	10 交通対策費	会計	01 一般会計	決算付属資料	84	頁
施策体系	施策コード	030203		施策名	公共交通のネットワークを充実させる								
計画期間	開始年度	平成29年度		終了予定年度	令和元年度		関連計画名	福知山市地域公共交通網形成計画					
根拠法令等	道路運送法												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業	有償運送運営協議会開催事業、交通空白地域移送サービス支援事業												

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	「福知山市地域公共交通網形成計画」に基づき、地域の実情やニーズに適した効率的・効果的な交通体系の再編を進めている。その一環として、三和地域をモデル事業として、バス路線の再編に伴う補完、また鉄道やバス路線から離れた公共交通空白地における移動手段の確保のため「公共交通空白地有償運送事業」の導入推進のため、その支援内容や適正な運行のあり方について検証を行うことを目的に実施する。								
対象者	公共交通空白地有償運送利用者数	対象者数	969		単位あたりコスト	3.9			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	三和地域協議会								
事業概要 (箇条書き)	三和地域における利用率が低い市バスの削減や路線の短縮等運行内容見直しに合わせ、三和地域協議会が実施する公共交通空白地有償運送事業を地域コミュニティ交通導入のモデル事業として位置づけ、運送に要する経費を支援する。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	負担金補助及び交付金	2,000	三和地域協議会が行う有償運送事業に対する支援						

III 予算執行状況											
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	1,485	2,000		0		0				
	② 補正予算	0	0		0		0				
	③ 繰越予算	0	0		0		0				
	前年度繰越	0	0		0		0				
	次年度繰越	0	0		0		0				
小計(①～③)	1,485	2,000		0		0					
予算財源内訳	① 一般財源	0	0		0		0				
	② 国支出金	0	1,000		0		0				
	③ 府支出金	742	0		0		0				
	④ 地方債	0	0		0		0				
	⑤ その他特財	743	1,000		0		0				
決算情報	① 流充用額	0	0		0		0				
	② 配当予算	1,485	2,000		0		0				
	③ 執行額	1,296	2,000		0		0				
	④ 執行率	87.3%	100.0%								
人概工算	① 従事職員数 (正職員・専任職員)	0.25/0	0.22	/	0.00	/	0.00	/	0.00		
	② 概算人件費	2,000	1,760		0		0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	3,296	3,760		0		0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	地方創生推進交付金		種類	総務費国庫補助金		実績金額	1,000	決算付属資料	18	頁
	特財名称	地域コミュニティ交通導入モデル事業基金繰入		種類	基金繰入金		実績金額	1,000	決算付属資料	38	頁
	特財名称			種類			実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1		R2		最終目標
	新たな移動手段の導入・試行件数	件	1/6	1/6	2 / 6		/		6
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1		R2		最終目標
	有償運送利用者数(1日当たり)	人	1.6/5	2.4/5	3.3 / 5		/		5
	単位あたりコスト		476.88	540.00	606.06				
	単位あたりコスト		/	/	/				

V 事業担当部署評価			
項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	公共交通空白地等の交通不便地域の移動手段の確保は今後ますます需要が高まり、公共交通の再編を進める上で必要不可欠であるため、その導入に向けての基本方針となる本事業の必要性は極めて高い。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	現在の事業内容が適当かどうかを検証することによって、事業内容の適正性を判断するものであり、効率的な事業である。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	事業実施にあたり、他地域の先事例等も参考にし、実施団体、対象地域、その他関係者と十分調整を行っており、その有効性は高い。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	平成31年4月に三和地域の市バスの更なる再編を行ったことで、市バス利用者が個別移送に転換し、利用者は増加したが、当初見込みまで利用が伸びず、引き続き利用拡大に向けた取組を行っていく必要がある。今後、事業内容を検証する中で適正な運行のあり方を確認していく。		
これまでの課題及び今後の方向性	本事業については実証実験であり、事業内容を検証し、適正な形での本格運行或いは他地域での運行につなげていかなければならない。令和2年度は、引き続き事業の検証を行う中で、支援内容のあり方を検討し、地域コミュニティ交通導入に向けてガイドラインを作成する。令和2年度からは「有償運送運行事業」として、「有償運送運営協議会開催事業」、「福祉有償運送実施団体活動補助事業」、「交通空白地域移送サービス支援事業」、「地域コミュニティ交通導入モデル事業」と事業統合を行う。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	令和2年度に有償運送運行事業に統合済み。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---